



兼平英示 「少女像(仮題)」1925年



大月源二 「初夏」1924年



横川清次 「愛犬ベス」1955年



工藤三郎 「愛児(次男実像)」1928年

1925年に第1回が開催され、道内最大の公募展となった「道展」ですが、その1年前に結成され、1926年に第1回が開催されたのが小樽の同人展「太地社」です。

三浦鮮治、兼平英二の二人の兄弟を中心に、フランス帰りの先輩画家・工藤三郎、東京で活躍する中村善策、山崎省三らを加えた創立会員は、その後全員が道展の創立会員となり、北海道の美術の中心を担いました。第5回展からは公募展となり、多いときは全道から500人以上からの公募がありました。

2026年は、太地社の第1回展が開かれて100年の年です。当館所蔵作品や資料から、太地社への反響、会員や出品者たちの作品などをご紹介いたします。



須田三代治 「教会堂」1929年



「第一回太地社美術展覧会目録」1926年

ハンマーダルシマーコンサート 小松崎 健

2026年 3月7日(土) 14:00～

場所:2F企画展示室内

料金:観覧料

定員:50名 要予約

申し込み・問い合わせ

市立小樽美術館 0134-34-0035



小松崎 健

札幌在住。中世ヨーロッパ由来の打弦楽器ハンマーダルシマーの奏者。アパラチアの伝統音楽から、アイルランドや北欧、東欧のフォークミュージックをベースに演奏。ハンマーダルシマーでしか表現できない音の世界を模索し、ソロや様々なユニットでライブを展開中。1988年ケルティックアンサンブルグループHARD TO FINDを結成。89年ソニーレコーズからデビューした3人編成のバンド「SACRA」へ参加。その後現在まで、さまざまなジャンルのアーティストと共演。ソロ活動にも力を入れる。2014年朝の連続テレビ小説「花子とアン」の劇中音楽(梶浦由記作曲)でダルシマーを担当し注目を集める。

2026年1月24日(土)～4月19日(日) 開館時間:9時30分～17時(最終入館16時30分)

休館日:月曜日(2/23を除く)、2/12(木)・24(火)・25(水)、3/24(火)

観覧料:一般700(560)円、高校生・市内高齢者350(280)円、障がい者・中学生以下無料

※()内は20名以上の団体料金

※1F「中村善策記念ホール」、3F「一原有徳記念ホール」とあわせてご覧いただけます。



市立小樽美術館
otaru city museum of art

後援:市立小樽美術館協力会

〒047-0031 小樽市色内1丁目9番5号
Tel:0134-34-0035 Fax:0134-32-2388

JR函館本線		小樽駅
●小樽経済センター		
●産業会館	長崎屋	●サンビルスクエア
都通り		
●オーセントホテル小樽		
JR手宮線		旧手宮線
金融資料館● (旧日本銀行)	◎市立小樽美術館	
	●郵便局本局	
	●小樽芸術村	
	小樽運河	